

各 位

2017年4月27日  
株式会社インプレス**残業 100 時間以上から定時帰宅を実現した著者が、エクセルの時短術を伝授！  
『快速エクセル 会社では学べない一生モノの時短術』4月28日発売**

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、時短に関心があるエクセル初心者に向けた新刊『快速エクセル 会社では学べない一生モノの時短術（できるビジネス）』を2017年4月28日（金）に発売します。

**■いまの時代に必要な、「業務の効率化」を鍛える1冊！**

働き方改革ブームの昨今、多くの企業は長時間労働の抑止に取り組みはじめました。時代の風潮を受け、「仕事量は変わらないのに、早く帰れと言われる」「終わらない仕事は、家に持ち帰っている」など、仕事量と時間のバランスが取りにくくなったビジネスパーソンにとって、業務の効率化は重要な課題です。

本書は、限られた時間の中で“いかに日々の仕事をスピードアップさせるか”に応えるため、毎日使うエクセルの時短術を紹介します。

**■人気ビジネス書作家がサラリーマン時代に磨いた時短術を伝授**

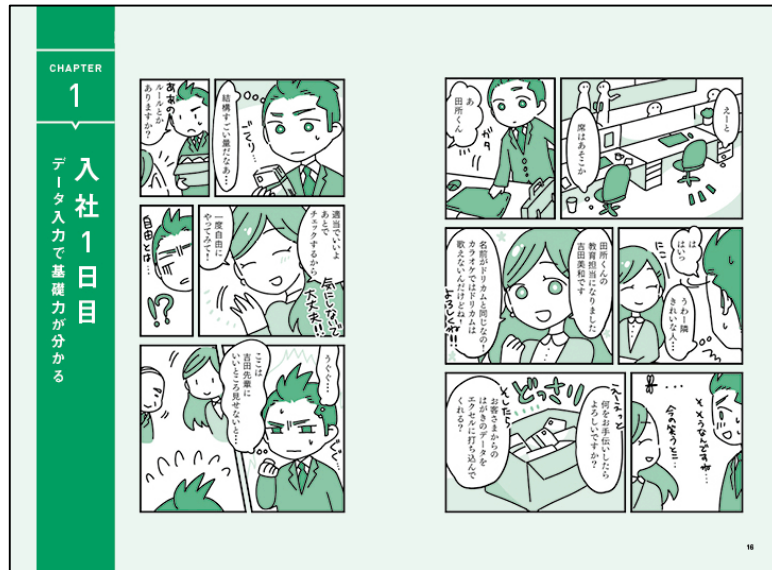
著者は『「結果を出す人」はノートに何を書いているのか』（ウィズワークス）でビジネス書大賞1位を獲得したビジネス書作家の美崎栄一郎氏。

サラリーマン時代、エクセルを駆使して膨大な仕事量をサクッと片付けていた「時短の達人」でもあります。そんな美崎氏が、エクセル初心者でも時短にコミットできる78技をレクチャーします。

## ■パソコンが手元になくても、通勤中にエクセルが学べる

一般的なエクセル解説書は「パソコンを操作しながら読む」前提で内容が作られています。本書は「パソコンが手元になくてもエクセルの操作を学べる」のが特徴です。転職に成功した若手社員の成長物語を描いた架空のストーリーと、実際の業務改善や時短に役立つ「エクセルの操作方法」を織り交ぜながら解説しているため、パソコンが手元になくても小説を読んでいる感覚でエクセルの操作が身に付きます。

本書のストーリーは、実際に著者がサラリーマン時代に経験した人間関係や業務プロセスがベースになっており、「何度も同じ操作を繰り返している」「また見積書でミスしちゃった」「伝わるグラフを簡単に作りたい」「印刷したら表が途中で切れてしまった……」など、リアルな実務シーンが描かれています。本書は、こうした多くの職場で頻繁に発生している非効率な作業を改善して、エクセル業務の「快速化」を目指します。



CHAPTER1 入社1日目 → データ入力で基礎力が分かる

Tech 01 1 どんなに難しい地名も10倍速で入力

読めない地名も1文字ずつ入力  
郵便番号を打って住所へ変換

美和先輩は、郵便番号を変換して住所を入力していましたが、郵便番号を日本入力補助するソフトウェア「IME」(インポートモード)の状態で住所に変換できます。

ひらなから漢字に変換するよう「0601004」と日本入力モードで入力して変換すると、該当する北海道の住所が入力されます。

パソコンは元々、ローマ字をそのままスペルチェックすればいいアメリカなどの文化圏から導入されたので、日本語に対応するため、日本ローカルな「かな」から「漢字」へ変換するという入力方法が生まれたのです。さらに郵便番号という文化にも対応して、住所への変換機能が追加されました。

操作はともにも簡単です。①日本入力モードに切り替えて郵便番号を入力、②「S.D.a.c.c.」を押す、③変換候補から住所を選択します(図表01-1)。

「はつかいどころっぽろしちゅうおうくおせとおりだ」のように、たくさん文字を入力する必要はありません。江東区豊洲や、港区麻布十軒などの読み方が難解な地名だって、縮めます。スイスイと入れます。「ひが」「く」「たぬき」「あな」「まろ」のように、読めない地名を1文字ずつ出していく面倒な作業からも解放されます。

次ページは、郵便番号を正確に入力する方法を解説します。合わせて覚えておきましょう。

■郵便番号を使えば住所を簡単に入力できる(図表01-1)

①【日本入力モード】に切り替え	住所
1	東京都中央区
2	東京都中央区日本橋大目
3	060-0042

②郵便番号を入力して変換

日本入力モードで郵便番号を入力すると、一発で住所に変換できる(大口専業務の場合は郵便番号から住所に変換できないこともある)。

21 Tech 01・日本入力モード 20

イラスト豊富なストーリー付き。見開き完結で進むので、サクサク読み進められます。

## ■目次

プロローグ

はじめに

[CHAPTER 1] 入社1日目 データ入力で基礎力が分かる

- [CHAPTER 2] ノー残業 DAY 仕事が速い人はマウスを使わない
- [CHAPTER 3] 本日は初営業 仕事上手の好感度テクニック
- [CHAPTER 4] すごい新人登場 関数は最強の武器である
- [CHAPTER 5] 企画の改善 相手を納得させるデータの力
- [CHAPTER 6] プレゼン当日 資料は見た目が9割と心得よ

エピローグ

おわりに

索引

## ■書誌情報



書名：快速エクセル 会社では学べない一生モノの時短術（できるビジネス）

著者：美崎栄一郎

発売日：2017年4月28日（金）

ページ数：256 ページ

サイズ：四六判

価格：本体1,300円＋税

電子版価格：1,170円＋税 ※5月発売予定 ※インプレス直販価格

◇書籍情報ページ：<http://book.impress.co.jp/books/1116101113>

◇書影ダウンロード：<https://dekiru.net/press/500087.jpg>

## ■著者プロフィール

美崎栄一郎（みさき えいいちろう）

経営・商品開発コンサルタント／ビジネス書作家／講演家。

1971年生まれ。大阪府立大学大学院工学研究科を卒業後、花王株式会社で商品開発のプロジェクトリーダーや他社とのコラボレーションを推進。現在は独立し、経営・商品開発コンサルタント、ビジネス書作家、講演家として、日本中で引っ張りだこな毎日を送っている。

プライベートの活動でも、「築地朝食会」「社長大学」などを多数主催し、1,000名以上のゆるやかなネットワークを持つ。その活動は、NHKをはじめ多くのテレビや雑誌、本などで紹介され、いつの間にか「スーパーサラリーマン」と呼ばれるように。

執筆活動では、デビュー作『「結果を出す人」はノートに何を書いているのか』（ウィズワークス）がビジネス書大賞1位を獲得。その後も、『iPad バカ タブレットにとり憑かれた男の究極の活用術』（アスコム）をはじめ、ヒット作が多数ある。

以上

---

【株式会社インプレス】 <http://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,000万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

**【インプレスグループ】** <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL：03-6837-5034 E-mail：[pr-info@impress.co.jp](mailto:pr-info@impress.co.jp) URL：<http://www.impress.co.jp/>